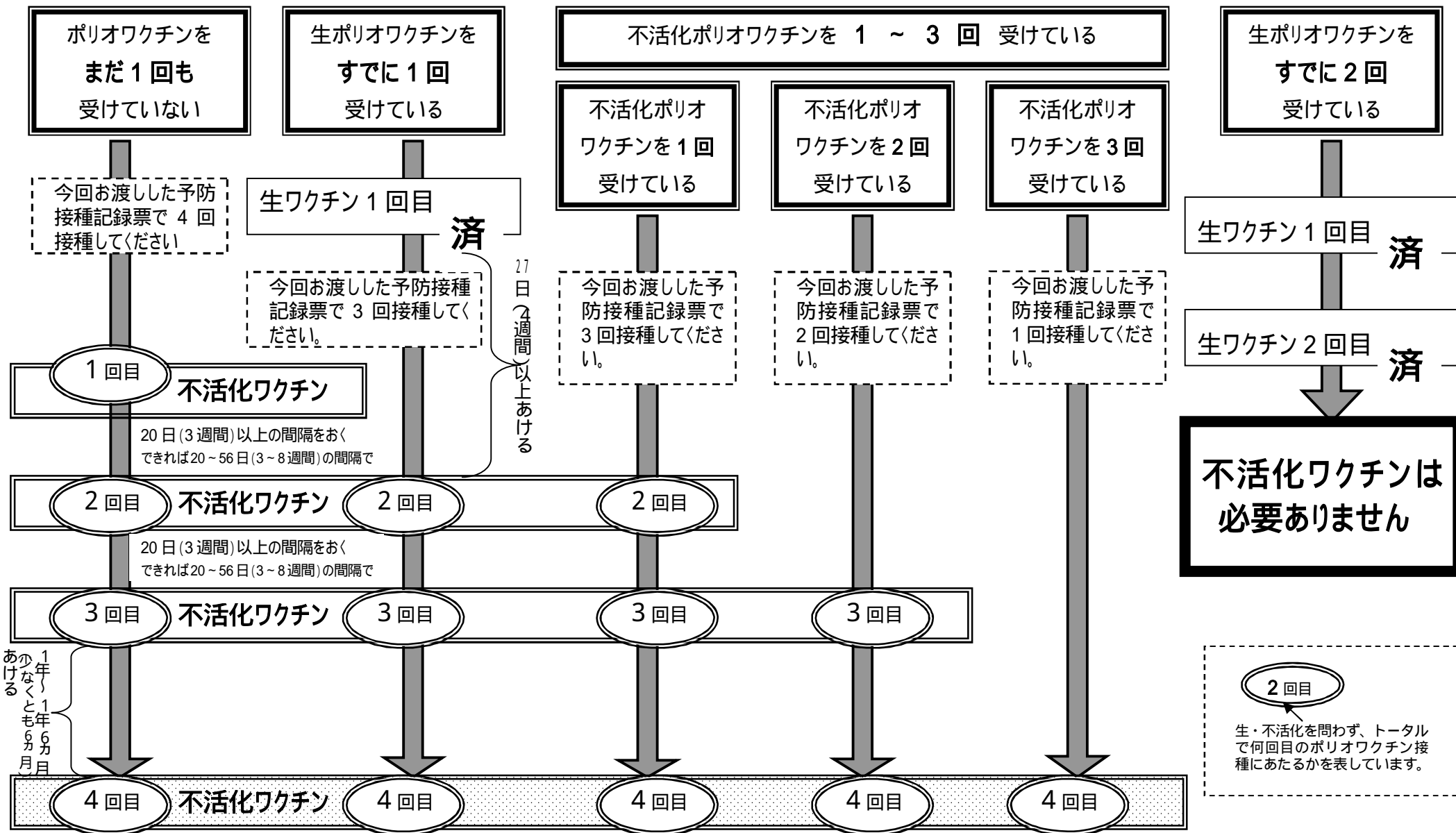


ポリオワクチンの接種ステップ(追加説明)

< 窓口・個別送付用 >

単独の不活化ポリオワクチンが、平成 24 年 9 月 1 日から定期予防接種として導入されました。下図をご確認いただき、お渡しした接種票を使用して、必要な回数を接種してください。



ポリオワクチン予防接種についての注意事項

生・不活化を問わず、ポリオワクチンを1回も接種していない方は、原則として単独の不活化ポリオワクチンを4回接種してください。

生ポリオワクチンを2回接種した方は、不活化ポリオワクチンの追加接種は不要です。

生ポリオワクチンを1回接種した方は、4回の不活化ポリオワクチン接種のうち1回の接種を終えたものとみなし、残り3回の不活化ポリオワクチンの接種を受けください。

海外等で、国内未承認の不活化ポリオワクチンを接種した方については、医師の判断と保護者の同意に基づき、4回の不活化ポリオワクチン接種のうち、一部の回数の接種を終えたものとみなすことができます。この場合は、残りの回数の不活化ポリオワクチンの接種を行ってください。

平成24年11月から4種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ)ワクチンが導入されることになりましたが、DPT3種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)ワクチンを1回以上接種した方は、原則として単独の不活化ポリオワクチンを使用することになります。

なお、接種スケジュールに問題がない場合に限り、不活化ポリオワクチン、DPT3種混合ワクチン、DPT IPV 4種混合ワクチン、を併用することも可能です。詳細は、保健予防課、碑文谷保健センターにお問い合わせください。

当分の間(3年程度)に限って、単独の不活化ポリオワクチンについては、20日以上の間隔をおいて必要な回数(4回以内)を接種できるようになっていますが、できるだけ裏面の **3回目** までの接種については20日～56日(3～8週間)の間隔で、 **4回目** の接種は3回目から1年～1年6ヵ月(少なくとも6ヵ月以上)の間隔をおいて接種してください。

保健予防課	碑文谷保健センター
☎5722-9503	☎3711-6446

(お問合せ時間)いずれも土・日・祝日を除く、平日 8:30～12:00/13:00～17:00)